

令和元年第34回公安委員会会議録

日 時	12月26日（木曜日） 自午後1時30分 至午後4時20分	場 所	公安委員会室
会 議	公安委員	原委員長 小野委員 山本委員 高木委員 下山委員	
出席者	警察職員	本部長 警務部長 生活安全部長 刑事部長 交通部長 警備部長 情報通信部長	

第1 聴聞等についての決裁

運転免許課長から、聴聞14件、意見の聴取42件について説明があり、決裁が行われた。

第2 定例会議

1 令和元年11月熊本県議会定例会の結果について

(1) 会期

令和元年11月25日（月）から12月13日（金）までの19日間

(2) 警察関係提出議案及び報告

ア 令和元年度熊本県一般会計補正予算について

イ 熊本県風俗案内業の規制に関する条例の一部を改正する条例の制定について

ウ 専決処分の報告について

(3) 警察関係質問等

ア 本会議（一般質問）

通学路の安全対策について

イ 教育警察常任委員会

(ア) 公用車事故の概要について

(イ) いわゆる「ながら運転」の厳罰化について

(ウ) 横断歩道付近における車両の停止率向上に向けた取組みについて

(エ) 花畑交番のバリアフリー化について

(オ) 2019女子ハンドボール世界選手権大会における警備状況について

2 体感治安に関する県民の意識調査結果について

警務部から、「体感治安に関する県民の意識調査結果」についての報告が行われた。

【委員からの質問等】

委員から「交番・駐在所に警察官が常駐することを希望する県民が増えているようだが、人員に限られる中、常駐は難しいのではないか」旨の発言があり、警察から「空き交番対策で交番には警察官OBの交番相談員を配置している。また、警察官はそれぞれ勤務指定されており、在所の時間も確保されている」旨の説明

があった。

3 2019女子ハンドボール世界選手権大会開催に伴う警察諸対策の実施結果について

(1) 2019女子ハンドボール世界選手権大会結果

ア 開催期間

令和元年11月30日(土)から12月15日(日)までの16日間

イ 試合会場

パークドーム熊本、アクアドームくまもと、熊本県立総合体育館
山鹿市総合体育館、八代市総合体育館

ウ 参加国

24か国

エ 競技結果

優勝 オランダ 準優勝 スペイン 3位 ロシア

※日本は10位(大会が24か国制になってからは過去最高位)

オ 総観客数

全96試合延べ315,748人

(2) 警備結果

ア 運用

警備部長を長とする警備本部を設置し、各会場及び関係施設の警戒等を実施

イ 結果

特異事案の発生なし

(3) お成り警衛警備の実施

高円宮妃久子殿下(12/9)、寛仁親王妃信子殿下(12/11)がパークドーム熊本における試合にご臨席されたことに伴い警衛警備を実施

【委員からの質問等】

委員から「ハンドボールの試合を観に行ったが、スムーズに会場に入場できた。ラグビー大会の教訓が活かされ、警備体制は非常に充実していたという印象を持った」旨の発言があった。

第3 報告・決裁等

1 熊本県警察交番・駐在所機能強化ビジョンの報告

地域課長から説明が報告が行われた。

2 銃砲所持許可に係る取消処分の未実施の決裁

生活環境課長から説明があり、決裁が行われた。

3 犯罪被害者支援給付金の支給裁定の決裁

広報県民課被害者支援室長から説明があり、決裁が行われた。

4 令和元年第33回公安委員会会議録の決裁

公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。

5 審査請求(R1 No.5)受理の報告

公安委員会事務室から報告が行われた。

6 審査請求(R1 No.1)裁決の決裁

公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。

7 要望等(R1 No.19)受理等の決裁

公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。

8 要望等(R1 No.20)受理等の決裁

公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。